

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年4月12日 (2018.4.12)

【公表番号】特表2017-513389(P2017-513389A)

【公表日】平成29年5月25日 (2017.5.25)

【年通号数】公開・登録公報2017-019

【出願番号】特願2016-559291(P2016-559291)

【国際特許分類】

H 0 4 W 36/14 (2009.01)

H 0 4 W 36/00 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

H 0 4 W 36/30 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 36/14

H 0 4 W 36/00 1 1 0

H 0 4 W 88/06

H 0 4 W 36/30

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月28日 (2018.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ノードがノードのサブセットの一部であると決定することと、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、ノードの前記サブセットを含むノードのセットのための 1 つまたは複数のシステム走査を実施し、ここにおいて、前記ノードが、前記ノードの 1 つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づいてノードの前記サブセットの一部であると決定され、

前記ノードがノードの前記サブセットの一部であると決定したことに応答して、前記ノードによって 1 つまたは複数の無線アクセス技術 (R A T) に対する前記 1 つまたは複数のシステム走査を実施することと、

前記 1 つまたは複数の R A T に対する前記 1 つまたは複数のシステム走査からの 1 つまたは複数のシステム走査結果を取得することと、

前記 1 つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信することと、ここにおいて、ノードの前記セット中の各ノードが、前記 1 つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の R A T から第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定するように構成された、

を備える、通信の方法。

【請求項 2】

前記 1 つまたは複数の特性は、ノードの前記セット中の前記ノードとの R A T 類似性、R A T ごとのシステム走査ごとに消費される電力量、前記ノードが接続状態にあるかどうか、前記ノードがボイス能力を有するかどうかのうちの少なくとも 1 つまたは複数を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ノードの前記サブセットが、ノードの前記セットのための R A T ごとのシステム走査ご

とに消費される電力量を最小限に抑える１つまたは複数のノードを備える、請求項１に記載の方法。

【請求項４】

前記１つまたは複数のシステム走査を実施することが、前記第１のＲＡＴについて並列システム走査を実施することを備え、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、前記１つまたは複数のＲＡＴからのそれぞれのＲＡＴについて前記並列システム走査を実施する、請求項１に記載の方法。

【請求項５】

前記１つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信することが、前記ノードとノードの前記セット中の前記ノードとの間のピアツーピア（Ｐ２Ｐ）接続性を介して前記１つまたは複数のシステム走査結果を送信することを備え、ここにおいて、前記Ｐ２Ｐ接続性が、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ、またはワイヤレスローカルエリアネットワーク（ＷＬＡＮ）、またはワイヤレスワイドエリアネットワーク（ＷＷＡＮ）、またはＷｉＦｉ、またはロングタームエボリューション（ＬＴＥ）、またはＤ－ｂｕｓのうちの１つまたは複数を介した接続性を備える、請求項１に記載の方法。

【請求項６】

ノードの前記サブセットの一部である１つまたは複数のノードから１つまたは複数の後続のシステム走査結果を取得することと、

前記１つまたは複数のシステム走査結果および前記１つまたは複数の後続のシステム走査結果のうち的一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、前記第１のＲＡＴから前記第２のＲＡＴに切り替えるべきかどうかを決定することと、ここにおいて、前記第１のＲＡＴから前記第２のＲＡＴへの前記切替えが、前記第１のＲＡＴを無効にすること、または前記第１のＲＡＴに対して関連するパブリックランドモバイルネットワーク（ＰＬＭＮ）のタイミング関連付けを防ぐこと、または前記第１のＲＡＴに対してＰＬＭＮ識別情報（ＩＤ）を禁止することのうちの１つまたは複数を備える、をさらに備える、請求項１に記載の方法。

【請求項７】

前記１つまたは複数のシステム走査結果がＲＡＴ信号品質情報を備える、請求項１に記載の方法。

【請求項８】

ノードがノードのサブセットの一部であると決定するための手段と、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、ノードの前記サブセットを含むノードのセットのための１つまたは複数のシステム走査を実施し、ここにおいて、前記ノードが、前記ノードの１つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づいてノードの前記サブセットの一部であると決定され、

前記ノードがノードの前記サブセットの一部であると決定したことに応答して、前記ノードによって１つまたは複数の無線アクセス技術（ＲＡＴ）に対する前記１つまたは複数のシステム走査を実施するための手段と、

前記１つまたは複数のＲＡＴに対する前記１つまたは複数のシステム走査からの１つまたは複数のシステム走査結果を取得するための手段と、

前記１つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信するための手段と、ここにおいて、ノードの前記セット中の各ノードが、前記１つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第１のＲＡＴから第２のＲＡＴに切り替えるべきかどうかを決定するように構成された、を備える、通信のための装置。

【請求項９】

ノードがノードの第１のサブセットの一部であると決定することと、ここにおいて、前記第１のサブセット中の各ノードが、１つまたは複数の無線アクセス技術（ＲＡＴ）に対する１つまたは複数のシステム走査を実施することを禁止され、ここにおいて、前記決定することが、前記ノードの１つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づき、

ノードの第2のサブセットによって送信された1つまたは複数のシステム走査結果を監視することと、ここにおいて、前記第2のサブセット中の各ノードが、ノードの前記第1のサブセットを少なくとも含むノードのセットのための1つまたは複数のシステム走査を実施し、

ノードの前記第2のサブセットから前記1つまたは複数のシステム走査結果を受信することと、

前記1つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第1のRATから第2のRATに切り替えるべきかどうかを決定することと
を備える、通信の方法。

【請求項10】

ノードの前記サブセットが、ノードの前記セットのためのRATごとのシステム走査ごとに消費される電力量を最小限に抑える1つまたは複数のノードを備える、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記1つまたは複数のシステム走査を実施することが、第1のRATについて並列システム走査を実施することを備え、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、それぞれのRATについて前記並列システム走査を実施する、請求項9に記載の方法。

【請求項12】

ノードの前記第2のサブセットから前記1つまたは複数のシステム走査結果を受信することが、前記ノードとノードの前記第2のサブセット中の前記ノードとの間のピアツーピア(P2P)接続性を介して前記1つまたは複数のシステム走査結果を受信することを備え、ここにおいて、前記P2P接続性が、Bluetooth、ワイヤレスローカルエリアネットワーク(WLAN)、ワイヤレスワイドエリアネットワーク(WWAN)、Wi-Fi、ロングタームエボリューション(LTE)、およびD-busのうちの1つまたは複数を介した接続性を備える、請求項9に記載の方法。

【請求項13】

ノードの前記第2のサブセットの一部である1つまたは複数のノードから1つまたは複数の後続のシステム走査結果を受信することと、

前記1つまたは複数のシステム走査結果および前記1つまたは複数の後続のシステム走査結果のうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRATから前記第2のRATに切り替えるべきかどうかを決定することと、ここにおいて、前記第1のRATから前記第2のRATに切り替えることが、前記第1のRATを無効にすること、前記第1のRATに対して関連するパブリックランドモバイルネットワーク(PLMN)のタイミング関連付けを防ぐこと、および前記第1のRATに対してPLMN識別情報(ID)を禁止することのうちの1つまたは複数を備える、
をさらに備える、請求項9に記載の方法。

【請求項14】

ノードがノードの第1のサブセットの一部であると決定するための手段と、ここにおいて、前記第1のサブセット中の各ノードが、1つまたは複数の無線アクセス技術(RAT)に対する1つまたは複数のシステム走査を実施することを禁止され、ここにおいて、前記決定することが、前記ノードの1つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づき、

ノードの第2のサブセットによって送信された1つまたは複数のシステム走査結果を監視するための手段と、ここにおいて、前記第2のサブセット中の各ノードが、ノードの前記第1のサブセットを少なくとも含むノードのセットのための1つまたは複数のシステム走査を実施し、

ノードの前記第2のサブセットから前記1つまたは複数のシステム走査結果を受信するための手段と、

前記1つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第1のRATから第2のRATに切り替えるべきかどうかを決定するための手段と
を備える、通信のための装置。

【請求項 15】

少なくとも1つのコンピュータに、請求項1乃至7および9乃至13のいずれかに記載のステップを行わせるための命令を備える、コンピュータプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0089

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0089】

[0099]以上の説明は、当業者が本明細書で説明した様々な態様を実施することができるようにするために提供したものである。これらの態様への様々な変更は当業者には容易に明らかであり、本明細書で定義した一般的原理は他の態様に適用され得る。したがって、特許請求の範囲は、本明細書に示された態様に限定されるものではなく、クレーム文言に矛盾しない全範囲を与えられるべきであり、ここにおいて、単数形の要素への言及は、そのように明記されていない限り、「唯一無二の」を意味するものではなく、「1つまたは複数の」を意味するものである。別段に明記されていない限り、「いくつか(some)」という用語は1つまたは複数の指す。当業者に知られている、または後に知られることになる、本開示全体にわたって説明した様々な態様の要素のすべての構造的および機能的均等物は、参照により本明細書に明確に組み込まれ、特許請求の範囲に包含されるものである。その上、本明細書で開示したいかなることも、そのような開示が特許請求の範囲に明示的に具陳されているかどうかにかかわらず、公に供するものではない。いかなるクレーム要素も、その要素が「ための手段」という句を使用して明確に具陳されていない限り、ミーンズプラスファンクションとして解釈されるべきではない。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

ノードがノードのサブセットの一部であると決定することと、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、ノードの前記サブセットを含むノードのセットのための1つまたは複数のシステム走査を実施し、ここにおいて、前記ノードが、前記ノードの1つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づいてノードの前記サブセットの一部であると決定され、

前記ノードがノードの前記サブセットの一部であると決定したことに応答して、前記ノードによって1つまたは複数の無線アクセス技術(RAT)に対する前記1つまたは複数のシステム走査を実施することと、

前記1つまたは複数のRATに対する前記1つまたは複数のシステム走査からの1つまたは複数のシステム走査結果を取得することと、

前記1つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信することと、ここにおいて、ノードの前記セット中の各ノードが、前記1つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第1のRATから第2のRATに切り替えるべきかどうかを決定するように構成された、を備える、通信の方法。

[C2]

前記1つまたは複数の特性は、ノードの前記セット中の前記ノードとのRAT類似性、RATごとのシステム走査ごとに消費される電力量、前記ノードが接続状態にあるかどうか、前記ノードがボイス能力を有するかどうかのうちの少なくとも1つまたは複数の備える、C1に記載の方法。

[C3]

ノードの前記サブセットが、ノードの前記セットのためのRATごとのシステム走査ごとに消費される電力量を最小限に抑える1つまたは複数のノードを備える、C1に記載の方法。

[C4]

前記1つまたは複数のシステム走査を実施することが、前記第1のRATについて並列

システム走査を実施することを備え、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、前記1つまたは複数のRATからのそれぞれのRATについて前記並列システム走査を実施する、C1に記載の方法。

[C5]

前記1つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信することが、前記ノードとノードの前記セット中の前記ノードとの間のピアツーピア(P2P)接続性を介して前記1つまたは複数のシステム走査結果を送信することを備え、ここにおいて、前記P2P接続性が、Bluetooth、またはワイヤレスローカルエリアネットワーク(WLAN)、またはワイヤレスワイドエリアネットワーク(WWAN)、またはWi-Fi、またはロングタームエボリューション(LTE)、またはD-busのうちの1つまたは複数を介した接続性を備える、C1に記載の方法。

[C6]

ノードの前記サブセットの一部である1つまたは複数のノードから1つまたは複数の後続のシステム走査結果を取得することと、

前記1つまたは複数のシステム走査結果および前記1つまたは複数の後続のシステム走査結果のうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRATから前記第2のRATに切り替えるべきかどうかを決定することと、ここにおいて、前記第1のRATから前記第2のRATへの前記切替えが、前記第1のRATを無効にすること、または前記第1のRATに対して関連するパブリックランドモバイルネットワーク(PLMN)のタイミング関連付けを防ぐこと、または前記第1のRATに対してPLMN識別情報(ID)を禁止することのうちの1つまたは複数を備える、をさらに備える、C1に記載の方法。

[C7]

前記1つまたは複数のシステム走査結果がRAT信号品質情報を備える、C1に記載の方法。

[C8]

ノードがノードのサブセットの一部であると決定するための手段と、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、ノードの前記サブセットを含むノードのセットのための1つまたは複数のシステム走査を実施し、ここにおいて、前記ノードが、前記ノードの1つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づいてノードの前記サブセットの一部であると決定され、

前記ノードがノードの前記サブセットの一部であると決定したことに応答して、前記ノードによって1つまたは複数の無線アクセス技術(RAT)に対する前記1つまたは複数のシステム走査を実施するための手段と、

前記1つまたは複数のRATに対する前記1つまたは複数のシステム走査からの1つまたは複数のシステム走査結果を取得するための手段と、

前記1つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信するための手段と、ここにおいて、ノードの前記セット中の各ノードが、前記1つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第1のRATから第2のRATに切り替えるべきかどうかを決定するように構成された、を備える、通信のための装置。

[C9]

通信のためのコンピュータ実行可能コードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体であって、

ノードがノードのサブセットの一部であると決定するためのコードと、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、ノードの前記サブセットを含むノードのセットのための1つまたは複数のシステム走査を実施し、ここにおいて、前記ノードが、前記ノードの1つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づいてノードの前記サブセットの一部であると決定され、

前記ノードがノードの前記サブセットの一部であると決定したことに応答して、前記ノードによって1つまたは複数の無線アクセス技術(RAT)に対する前記1つまたは複数

のシステム走査を実施するためのコードと、

前記 1 つまたは複数の R A T に対する前記 1 つまたは複数のシステム走査からの 1 つまたは複数のシステム走査結果を取得するためのコードと、

前記 1 つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信するためのコードと、
ここにおいて、ノードの前記セット中の各ノードが、前記 1 つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の R A T から第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定するように構成された、を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 1 0]

ノードがノードのサブセットの一部であると決定するように構成された決定構成要素と、
ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、ノードの前記サブセットを含むノードのセットのための 1 つまたは複数のシステム走査を実施し、ここにおいて、前記ノードが、前記ノードの 1 つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づいてノードの前記サブセットの一部であると決定され、

前記ノードがノードの前記サブセットの一部であると決定したことに応答して、前記ノードによって 1 つまたは複数の無線アクセス技術 (R A T) に対する前記 1 つまたは複数のシステム走査を実施するように構成された走査構成要素と、

前記 1 つまたは複数の R A T に対する前記 1 つまたは複数のシステム走査からの 1 つまたは複数のシステム走査結果を取得するように構成されたシステム選択構成要素と
を備え、

ここにおいて、前記システム選択構成要素が、前記 1 つまたは複数のシステム走査結果をノードの前記セットに送信するようにさらに構成され、ここにおいて、ノードの前記セット中の各ノードが、前記 1 つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の R A T から第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定するように構成された、通信のための装置。

[C 1 1]

前記 1 つまたは複数の特性は、ノードの前記セット中の前記ノードとの R A T 類似性、R A T ごとのシステム走査ごとに消費される電力量、前記ノードが接続状態にあるかどうか、前記ノードがボイス能力を有するかどうかのうちの少なくとも 1 つまたは複数
を備える、C 1 0 に記載の装置。

[C 1 2]

ノードの前記サブセットが、ノードの前記セットのための R A T ごとのシステム走査ごとに消費される電力量を最小限に抑える 1 つまたは複数のノードを備える、C 1 0 に記載の装置。

[C 1 3]

前記走査構成要素が、第 1 の R A T について並列システム走査を実施するようにさらに構成され、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、それぞれの R A T について前記並列システム走査を実施する、C 1 0 に記載の装置。

[C 1 4]

前記システム選択構成要素が、前記ノードとノードの前記セット中の前記ノードとの間のピアツーピア (P 2 P) 接続性を介して前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を送信するようにさらに構成され、ここにおいて、前記 P 2 P 接続性が、B l u e t o o t h、ワイヤレスローカルエリアネットワーク (W L A N)、ワイヤレスワイドエリアネットワーク (W W A N)、W i F i、ロングタームエボリューション (L T E)、および D - b u s のうちの 1 つまたは複数
を介した接続性を備える、C 1 0 に記載の装置。

[C 1 5]

前記システム選択構成要素が、ノードの前記サブセットの一部である 1 つまたは複数のノードから 1 つまたは複数の後続のシステム走査結果を取得するようにさらに構成され、

ここにおいて、前記決定構成要素が、前記 1 つまたは複数のシステム走査結果および前記 1 つまたは複数の後続のシステム走査結果のうち的一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の R A T から前記第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定す

るようにさらに構成され、ここにおいて、前記第 1 の R A T から前記第 2 の R A T に切り替えることが、前記第 1 の R A T を無効にすること、前記第 1 の R A T に対して関連するパブリックランドモバイルネットワーク (P L M N) のタイミング関連付けを防ぐこと、および前記第 1 の R A T に対して P L M N 識別情報 (I D) を禁止することのうちの 1 つまたは複数を備える、C 1 0 に記載の装置。

[C 1 6]

前記 1 つまたは複数のシステム走査結果が R A T 信号品質情報を備える、C 1 0 に記載の装置。

[C 1 7]

ノードがノードの第 1 のサブセットの一部であると決定することと、ここにおいて、前記第 1 のサブセット中の各ノードが、1 つまたは複数の無線アクセス技術 (R A T) に対する 1 つまたは複数のシステム走査を実施することを禁止され、ここにおいて、前記決定することが、前記ノードの 1 つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づき、

ノードの第 2 のサブセットによって送信された 1 つまたは複数のシステム走査結果を監視することと、ここにおいて、前記第 2 のサブセット中の各ノードが、ノードの前記第 1 のサブセットを少なくとも含むノードのセットのための 1 つまたは複数のシステム走査を実施し、

ノードの前記第 2 のサブセットから前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を受信することと、

前記 1 つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の R A T から第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定することとを備える、通信の方法。

[C 1 8]

前記 1 つまたは複数の特性は、ノードの前記セット中の前記ノードとの R A T 類似性、R A T ごとのシステム走査ごとに消費される電力量、前記ノードが接続状態にあるかどうか、前記ノードがボイス能力を有するかどうかのうちの少なくとも 1 つまたは複数を備える、C 1 7 に記載の方法。

[C 1 9]

ノードの前記サブセットが、ノードの前記セットのための R A T ごとのシステム走査ごとに消費される電力量を最小限に抑える 1 つまたは複数のノードを備える、C 1 7 に記載の方法。

[C 2 0]

前記 1 つまたは複数のシステム走査を実施することが、第 1 の R A T について並列システム走査を実施することを備え、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、それぞれの R A T について前記並列システム走査を実施する、C 1 7 に記載の方法。

[C 2 1]

ノードの前記第 2 のサブセットから前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を受信することが、前記ノードとノードの前記第 2 のサブセット中の前記ノードとの間のピアツーピア (P 2 P) 接続性を介して前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を受信することを備え、ここにおいて、前記 P 2 P 接続性が、B l u e t o o t h、ワイヤレスローカルエリアネットワーク (W L A N)、ワイヤレスワイドエリアネットワーク (W W A N)、W i F i、ロングタームエボリューション (L T E)、および D - b u s のうちの 1 つまたは複数を介した接続性を備える、C 1 7 に記載の方法。

[C 2 2]

ノードの前記第 2 のサブセットの一部である 1 つまたは複数のノードから 1 つまたは複数の後続のシステム走査結果を受信することと、

前記 1 つまたは複数のシステム走査結果および前記 1 つまたは複数の後続のシステム走査結果のうち的一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の R A T から前記第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定することと、ここにおいて、前記第 1 の R A T から前記第 2 の R A T に切り替えることが、前記第 1 の R A T を無効にすること、

前記第 1 の R A T に対して関連するパブリックランドモバイルネットワーク (P L M N) のタイミング関連付けを防ぐこと、および前記第 1 の R A T に対して P L M N 識別情報 (I D) を禁止することのうちの 1 つまたは複数を備える、をさらに備える、C 1 7 に記載の方法。

[C 2 3]

通信のためのコンピュータ実行可能コードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体であって、

ノードがノードの第 1 のサブセットの一部であると決定するためのコードと、ここにおいて、前記第 1 のサブセット中の各ノードが、1 つまたは複数の無線アクセス技術 (R A T) に対する 1 つまたは複数のシステム走査を実施することを禁止され、ここにおいて、前記決定することが、前記ノードの 1 つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づき、

ノードの第 2 のサブセットによって送信された 1 つまたは複数のシステム走査結果を監視するためのコードと、ここにおいて、前記第 2 のサブセット中の各ノードが、ノードの前記第 1 のサブセットを少なくとも含むノードのセットのための 1 つまたは複数のシステム走査を実施し、

ノードの前記第 2 のサブセットから前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を受信するためのコードと、

前記 1 つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の R A T から第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定するためのコードとを備える、非一時的コンピュータ可読媒体。

[C 2 4]

ノードがノードの第 1 のサブセットの一部であると決定するための手段と、ここにおいて、前記第 1 のサブセット中の各ノードが、1 つまたは複数の無線アクセス技術 (R A T) に対する 1 つまたは複数のシステム走査を実施することを禁止され、ここにおいて、前記決定することが、前記ノードの 1 つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づき、

ノードの第 2 のサブセットによって送信された 1 つまたは複数のシステム走査結果を監視するための手段と、ここにおいて、前記第 2 のサブセット中の各ノードが、ノードの前記第 1 のサブセットを少なくとも含むノードのセットのための 1 つまたは複数のシステム走査を実施し、

ノードの前記第 2 のサブセットから前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を受信するための手段と、

前記 1 つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の R A T から第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定するための手段とを備える、通信のための装置。

[C 2 5]

決定構成要素は、ノードがノードの第 1 のサブセットの一部であると決定するように構成され、ここにおいて、前記第 1 のサブセット中の各ノードが、1 つまたは複数の無線アクセス技術 (R A T) に対する 1 つまたは複数のシステム走査を実施することを禁止され、ここにおいて、前記決定することが、前記ノードの 1 つまたは複数の特性に少なくとも部分的に基づき、

監視構成要素が、ノードの第 2 のサブセットによって送信された 1 つまたは複数のシステム走査結果を監視するように構成され、ここにおいて、前記第 2 のサブセット中の各ノードが、ノードの前記第 1 のサブセットを少なくとも含むノードのセットのための 1 つまたは複数のシステム走査を実施し、

システム選択構成要素が、ノードの前記第 2 のサブセットから前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を受信するように構成され、

切替え構成要素が、前記 1 つまたは複数のシステム走査結果に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の R A T から第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定するように構成された、を備える、通信のための装置。

[C 2 6]

前記 1 つまたは複数の特性は、ノードの前記セット中の前記ノードとの R A T 類似性、R A T ごとのシステム走査ごとに消費される電力量、前記ノードが接続状態にあるかどうか、前記ノードがボイス能力を有するかどうかのうちの少なくとも 1 つまたは複数の備える、C 2 5 に記載の装置。

[C 2 7]

ノードの前記サブセットが、ノードの前記セットのための R A T ごとのシステム走査ごとに消費される電力量を最小限に抑える 1 つまたは複数のノードを備える、C 2 5 に記載の装置。

[C 2 8]

前記 1 つまたは複数のシステム走査を実施することが、第 1 の R A T について並列システム走査を実施することを備え、ここにおいて、ノードの前記サブセット中の各ノードが、それぞれの R A T について前記並列システム走査を実施する、C 2 5 に記載の装置。

[C 2 9]

前記システム選択構成要素が、前記ノードとノードの前記第 2 のサブセット中の前記ノードとの間のピアツーピア (P 2 P) 接続性を介して前記 1 つまたは複数のシステム走査結果を受信するようにさらに構成され、ここにおいて、前記 P 2 P 接続性が、B l u e t o o t h、ワイヤレスローカルエリアネットワーク (W L A N)、ワイヤレスワイドエリアネットワーク (W W A N)、W i F i、ロングタームエボリューション (L T E)、および D - b u s のうちの 1 つまたは複数の介した接続性を備える、C 2 5 に記載の装置。

[C 3 0]

前記システム選択構成要素が、ノードの前記第 2 のサブセットの一部である 1 つまたは複数のノードから 1 つまたは複数の後続のシステム走査結果を受信するようにさらに構成され、

ここにおいて、前記切替え構成要素が、前記 1 つまたは複数のシステム走査結果および前記 1 つまたは複数の後続のシステム走査結果のうち的一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の R A T から前記第 2 の R A T に切り替えるべきかどうかを決定するようにさらに構成され、ここにおいて、前記第 1 の R A T から前記第 2 の R A T に切り替えることが、前記第 1 の R A T を無効にすること、前記第 1 の R A T に対して関連するパブリックランドモバイルネットワーク (P L M N) のタイミング関連付けを防ぐこと、および前記第 1 の R A T に対して P L M N 識別情報 (I D) を禁止することのうちの 1 つまたは複数の備える、C 2 5 に記載の装置。